

# 小田原テニスリーグ戦 規定

2018年1月改定

## 1. 選手登録

- 1) リーグ戦には登録された選手以外出場してはならない。
- 2) 選手登録は年度初めに行う(追加登録含めて25人まで)。途中での追加登録は5人まで認める。原則として削除・移籍は認めない。但し同一人物が複数チームに登録となってしまった場合は該当しないチームから速やかに削除の報告を行うこと。  
**追加登録は、6月末日(必着)までとする。**追加登録する場合は、該当試合の1週間前の同曜日までに、リーグ戦速報センター、各部担当理事および、対戦するチームに追加登録者を書面またはEmailにて通知しなければならない。  
(各部担当理事は、原則として書面のみで受け付ける)

## 2. 試合日程の再調整

- 1) 雨等で予定した試合日程が変更になる場合は必ずホームチームが相手チームと相談の上新たな日程を決めること。  
決まった日程はホームチームが速やかに速報センターに連絡すること。

## 3. 試合方法

- 1) 男子はダブルス4、シングルス5の9ポイント、女子はダブルス3、シングルス2の5ポイント。同一種目への出場は1人1回。
- 2) オーダーは、実力順に組むこと。相手チームは明白に違反していると思われる場合は、担当理事に報告する。
- 3) ポイント数が当日そろわないチームは負けとする。その結果は男子0-9、女子0-5となる。
- 4) 試合開始前に対戦チームでオーダー表を交換する。雨天等で途中延期となった場合でもすでに交換したオーダーで行う。
- 5) 試合は3セットマッチ。第1、第2セットは、6-6でタイブレーク、ノーアドバンテージ方式とする。  
ファイナルセットは10ポイントマッチタイブレークとする。  
※10ポイントマッチタイブレーク: 通常のタイブレークと同様に行い、10ポイント先にとったほうが勝ち。9-9の場合は2ポイント差をつけたら勝ち。
- 6) 試合順序は原則としてダブルスからスタートしシングルスへ、各種目内の順序は【結果報告書】の上からの順とする。
- 7) 使用ボールは、ダンロップフット(イエロー)とする。
- 8) 試合開始時間は原則として9時からとする。

## 4. 使用するコート

- 1) リーグ戦の組み合わせにより、事前にホームチームとアウェイチームを決定する。ホームチームはコートを確認する。
- 2) 原則として各チーム2試合以上はホームチームとなり、ホームチームはコート代を負担する。  
協会が確保したコートを使用する場合、協会が定めるコート代をホームチームが負担する。  
営業チーム及び営業コートの利用については、別途定める通りとする。
- 3) 使用コートは2市7町内(小田原市、南足柄市、開成、大井、松田、箱根、真鶴、山北、中井の各町)のコートに限定する。  
但し、協会が認めたコートはこの限りではない。
- 4) 使用したコートに関して問題が提起された場合、理事会で精査する。その結果そのコートの使用を禁止することがある。

## 5. 結果報告/延期報告

- 1) 各チーム対戦後速やかに(1週間以内)に勝ちチームは、次の①②の両方の報告を行うこと。  
①部、ブロック名、対戦日、勝ちチーム名、対戦相手チーム名、ポイントを  
リーグ戦速報センター(Email: leag@odawara-ta.org)に報告すること  
②結果報告書に、対戦相手、対戦日、**試合会場**、選手名、試合結果、両代表者サインを記入して、各部担当理事に送付すること
- 2) 雨等で予定した日程に試合を実施しなかった場合は、すみやかにリーグ戦速報センターに報告する。(ホームチーム)  
また、日程変更後の新たな日程については、決まり次第すみやかにリーグ戦速報センターに報告する(ホームチーム)  
相手チームが棄権の場合は、男子9-0、女子5-0とし、棄権であることを明記して、1)の報告を行うこと。(勝ちチーム)

## 6. リーグの構成

- 1) 男子リーグは6部、女子リーグは4部までとし、原則、各ブロックは5チームとする。
- 2) 男子は1部から3部を各1、2、3ブロック、4部及び5部は4ブロックとし、6部は1ブロックもしくは6チームとして調整する。  
6部だけでは調整できない場合、直前の上位の部から1ブロックもしくは6チームとして調整する。
- 3) 女子は1部から3部を各1、2、3ブロックとし、4部は1ブロックもしくは6チームとして調整する。  
4部だけでは調整できない場合、直前の上位の部から1ブロックもしくは6チームとして調整する。

## 7. リーグ戦順位&入れ替え

- 1) ブロック内順位 JTAテニスルールブック ラウンドロビン方式における順位付けに準じる。  
チームの勝率が高い方が上位とする  
①2チームが同率になった場合は、直接対決の勝ちチーム  
②3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける  
a) 合計の勝利試合数の多いチームが上位  
b) a)が同じ場合、全試合でのセット取得率  
c) b)が同じ場合、全試合でのゲーム取得率
- 2) 部内順位 ①ブロック内順位 ②勝率 ③ポイント取得率 ④セット取得率 ⑤ゲーム取得率 の順で決定する  
注1) ①~⑤で決定しない場合は、抽選により決定する。  
注2) また、男子・女子の下位の部において各ブロックのチーム数が異なる場合は、順位を優先し、同順位内でポイント取得率、セット取得率、ゲーム取得率で決定する。  
(勝率で比較することは、チーム数が異なると不合理になるため、勝率に基づかない)  
ブロック最下位については、各ブロック最下位チームを最下位チーム群として、  
この中で順位をポイント取得率、セット取得率、ゲーム取得率で決定する。
- 3) 入れ替えの方法 ブロック優勝チームは上位の部に昇格し、上位の部から部内順位に基づいて同数のチームを降格する。  
ただし、参加チーム数の減少などにより、降格しない場合がある。

2018年度は、男子-1、女子-1  
・H29年度男子6部 4ブロック・5チーム  
→男子6部 3ブロック・6チーム  
男子5部 3ブロック・5、1ブロック・6  
・H29年度女子  
女子4部 2ブロック・6チーム  
女子3部 1ブロック・5、2ブロック・6  
→女子4部 2ブロック・6チーム  
女子3部 2ブロック・5、1ブロック・6

## 8. その他運営事項

- 1) **リーグ戦は協会内部の親睦及び技能向上を目的に開催しています。この趣旨に沿い、トラブルがないように進めてください。**
- 2) 仕事等で試合開始に遅れる場合は事前に相手チームの了解を求めること。
- 3) 年度の試合は11月第2週の日曜までとしリーグ戦担当者会議で当年度の期日を決定する。